



北海道消防新聞



強固な地域防災体制の構築にご尽力を
会長 平井勇光
公益財団法人北海道消防協会

平成二十九年の新春を迎え、消防職・団員並びに消防関係機関の皆様にご挨拶申し上げます。
皆様には、火災を始めとするあらゆる災害から地域住民を守るため、日夜、献身的なご尽力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに深く感謝を申し上げます。
また、昨年六月、札幌市で開催いたしました第二十二回全国女性消防団員活性化北海道大会は、関係各位のご協力とご支援により、盛会裏に終了することができました。改めて感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年は、全国各地で自然災害が猛威を振るい、四月に熊本県と大分県を震源とする地震が発生し、多数の尊い命や



新年明けましておめでとうございます。
全道の消防機関の皆様におかれては、火災や自然災害などから道民の皆様を暮らしてや命、財産を守るため、昼夜を問わずご尽力をいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。
昨年は、8月から9月にかけて相次いで上陸・接近した台風等に伴う記録的な豪雨などにより、本道で河川の氾濫などの甚大な被害が発生し、尊い人命が失われました。
全国的にみても近年大規模な災害等が続いており、いざという時真つ先に現場へ駆けつけ、活躍される消防機関の皆様へ寄せられる信頼と期待は、一層大きなものとなっております。



北海道知事 高橋はるみ

道では、北海道消防協会様や消防機関の皆様のご協力を賜りながら、道内各地で消防団活動への理解促進と団員確保のため、様々な機会を捉えて積極的な周知活動を行っており、今後も地域防災体制の強化が図られるよう一層の努力をまいります。

皆様には、地域における消防防災の要として、これまで培われた知識や豊富な経験を活かし、引き続き、消防防災行政の推進、そして地域の安全・安心の確保にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

重要と考えております。消防職・団員の皆様におかれましては、地域住民の負託に応え、これまで培ってこられた知識や経験を十分に発揮され、さらなる地域の安全・安心の確保に一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。
本会では、厳しい財政状況ではありますが、引き続き補助事業や消防職・団員の士気の高揚と資質



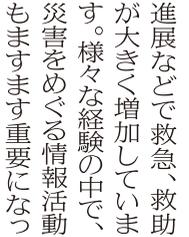
変化の時代の日本消防
会長 秋本 敏文
公益財団法人日本消防協会

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、日夜、地域の安全のためご尽力頂いている道内の消防関係の方々へ心から敬意を表し、感謝申し上げます。
さて、消防をとりまく諸情勢は、このころ大きく変化していると思われまます。これまでもある一位の覚悟をせざるを得ないよう思われます。
また、消防活動も変化しています。火災関係の活動はこれからは重要ですが、高齢化の



北海道議会 議長 遠藤 連

新年明けましておめでとうございます。
消防関係者の皆様には、平成29年の新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。
地域住民の安全を守る重責を担われ、幾多の火災や災害の最前線において、献身的にご尽力をいただいている皆様に深く感謝いたしますとともに、心から敬意を表します。
私ども北海道議会といたしましては、超党派の議員で構成する道議会消防議員連盟などにも十分に連携を図りながら、本道の消防防災の充実に向けて最善の努力を重ねて参る所存でありまますので、皆様方におかれましても、地域防災の牽引者として、道民の生命や財産を守り、安全・安心な北海道をつ



新しい年は、このような様々な変化をのりこえて、国民の皆さんの安全をより確かなものにするよう、消防関係の皆様と一体となってさらに努力してまいりたいと思っております。現在改築を準備しております新しい日本消防会館はこのような面でもお役に立てるようになさなければなりません。

進展などで救急、救助が大きく増加しています。様々な経験の中で、災害をめぐる情報活動もますます重要になっています。
一方、人口減少、少子高齢化、被雇用者の増加、コミュニティ意識の希薄化等の変化も進んでいます。こうしたことも背景に、東日本大震災などの体験から新しい法律が制定され、消防団が中心となって、地域の皆さんの総力を結集する地域防災力の充実強化を進めることとされました。



全国消防長会北海道支部 支部長 大島 光由

平成29年の新春を迎え、道内の消防関係者の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。御挨拶を申し上げますとともに、平素より当支部事業の推進に格別の御支援、御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。
さて、昨年は、熊本県や鳥取県などで大規模な地震が発生し、また相次ぐ台風による被害も発生するなど、様々な自然災害に見舞われました。
このような大規模な災害に的確に対応するためには、消防機関の体制を強化することはもとより、地域住民の皆様や関係機関と一体となった総合的な防災力の向上が重要であります。

消防用 VQR-6W(H) モーターサイレン

道内最多販売実績 3HP~10HP

本 社 662-0978 兵庫県西宮市産所町14番11号 TEL (0798) 22-1625 (代)

東日本営業所 144-0052 東京都大田区蒲田3丁目4番2号 TEL (03) 5480-2877

テクノセンター(西日本営業所) 739-2117 東広島市高屋台1丁目11番29号 TEL (082) 434-6261 (代)

阪国電機株式会社
http://www.hankoku.co.jp/
E-mail:hankoku5@hankoku.co.jp

M-Life (エムライフ) 会員様募集中!!

Yahoo, Googleの検索ウィンドウで「エムライフ」と入力

エムライフ 検索 http://m55.jp/

会員登録後、料価格の閲覧が可能です。

注 新年より「日本消防協会」の承諾を得て、都道府県消防協会「消防団員の福利厚生」のためエムライフの利用が可能になりました!!

謹賀新年



道民の期待に応えられる 消防人の育成

北海道消防学校長 秋田 正義

平成29年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

全道の消防職員、消防団員の皆様には、日夜地域の消防防災活動にひとかたならぬご尽力をいただいていることに心から敬意を表します。

さて、昨年を振り返りますと、熊本での大地震や台風による大雨災害などにより尊い人命が犠牲となったほか、道内におきまして、8月に度重なる台風が来襲し、広範囲の地域に甚大な被害を...



北海道総務部危機対策局危機対策課 消防担当課長 小松 靖史

平成29年の新春を迎え、全道の消防関係者の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

消防職員並びに団員の皆様には、日ごろから地域の安全・安心のために、防災の第一線で献身的なご尽力を頂いていることに対しまして、心から敬意を表しますとともに感謝を申し上げます。

大きく寄与されました。本校といたしましては、消防が果たす役割は今後益々重要になるとの認識のもと、消防団員を対象とした基礎教育や幹部教育指揮幹部科、本校独自の特別教育女性団員課程を行ってまいりる所存であります。

本年も、道民の期待に応えられる消防人の育成を目指し、消防関係機関の皆様と連携を図りながら、教育訓練内容の充実を努めてまいりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結ぶに、皆様のご健康と、本年が災害のない平穏な年となることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

平成29年の新春を迎え、全道の消防関係者の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

平成29年の新春を迎え、全道の消防関係者の皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

各支部長へご挨拶

札幌地方支部長



野村 邦男 新篠津消防団長

当支部では昨年、所属する17消防団で相互応援協定を締結し、大規模災害時の対応体制を強化いたしました。これを契機に、支部内全市町村の消防団が集結して連携訓練を行うなど、新たな取り組みも始めたとしております。

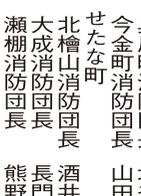


熊野 主税 せたな町瀬棚消防団長

昨年、道内においても8月に相次いで発生した台風により各地で河川の氾濫や橋の流出など甚大な被害が発生し、改めて自然の脅威を感じたところであります。

また、道内においても8月に相次いで発生した台風により各地で河川の氾濫や橋の流出など甚大な被害が発生し、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた溢れた明るい年となりまますよう祈念いたします。



山田 國雄 小樽市消防団長

消防団員の減少や高齢化、そして就業形態の多様化など、消防団を取り巻く環境も大きく変化している中、各地方支部では様々な取組をされ、また、苦慮していることとお察しいたします。

また、苦慮していることとお察しいたします。

本年が希望に満ちたよい一年であることを祈念いたします。



古川 隆夫 妹背牛消防団長

昨年、北海道に上陸し、当支部管内においても、河川の氾濫や土砂災害などの被害がありました。

災害は、いつ、どこで発生するか予期できないものであり、地域住民の安全・安心に対する関心は一層高まっている中で、我々消防団に対する期待は極めて大きなものがあると認識しております。

今後とも地域住民の信頼と負託に応えるべく、より一層の努力をしていく所存であります。



上村 四男 中富良野消防団長

昨年、9年ぶりに台風が北海道に上陸するなど、全国各地で集中豪雨による被害が多発し、当支部管内においても台風の影響による河川の氾濫や決壊等甚大な被害を受け、特に南富良野町では、街が広範囲に浸水するなど、改めて自然災害の恐ろしさを痛感致しました。

この様な予期せぬ災害発生に備え、防災関係機関との連携強化を図り、地域に密着した防団の役割が重要であると認識しているところであります。

今後とも地域住民の信頼と負託に応えるため、消防団一丸となつて、消防の使命達成に邁進する所存であります。

ラベルを貼って安心と安全を!

国の推進する消防用設備等点検済表示制度に基づく北海道では唯一の交付機関です



点検済ラベルは安全と信頼の証です。

一般社団法人 北海道消防設備協会

札幌市中央区北4条西5丁目 三井生命札幌共同ビル3F TEL 011-205-5951 FAX 011-205-5952

安心のために できることのすべてを



損保ジャパン日本興亜

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。損害保険ジャパン日本興亜株式会社 札幌法人営業部 営業第一課 〒060-8552 北海道札幌市中央区北1条西6-2 Tel.011(281)6144 http://www.sjnk.co.jp

留萌地方支部長

高橋 豊	遠別町消防団長
山口好男	富良野消防連合
東谷 正	富良野消防団長
古茂田洋三	上富良野消防団長
上村四男	中富良野消防団長
高橋逸郎	南富良野消防団長
河淵悦司	占冠消防団長
大場 義一	大雪山防組
金盛 勇三	東川消防団長
高橋 進	東神楽消防団長
本田 光輝	愛別消防団長
宮崎 良和	当麻消防団長
御園 正寛	比布消防団長

昨年9月に観測史上初の記録的な大雨による冠水等の被害が発生し、あらためて自然災害の脅威を痛感させられた年でありました。

これら多様化する時代の変化に対応するためにも、管内においては早くも「一層の研鑽を重ねる所存であります」。

宗谷地方支部長

昨年8月には立て続けに北海道に台風が上陸し、オホーツク管内でも甚大な被害に見舞われました。当支部では大規模化する災害に即時対応するため、団員の資質向上を目的とした訓練及び研修を行っているところであります。

本年も地域住民の安全安心を守り、消防の使命達成のため各消防団が一致団結し、より一層の努力を重ねていく所存であります。

オホーツク地方支部長

近年の自然災害は大規模化傾向にあり、昨年8月には立て続けに北海道に台風が上陸し、オホーツク管内でも甚大な被害に見舞われました。当支部では大規模化する災害に即時対応するため、団員の資質向上を目的とした訓練及び研修を行っているところであります。

本年も地域住民の安全安心を守り、消防の使命達成のため各消防団が一致団結し、より一層の努力を重ねていく所存であります。

胆振地方支部長

昨年8月の「第22回全国女性消防団活性化北海道大会」が開催され、全国の女性団員の活動に大いに心が寄せられました。

当支部でも、登別市消防団で管内初の「女性副団長」が誕生し、洞爺湖消防団では「女性分団」が発足するなど、今後の女性団員の活躍に大いに期待するところであります。

近年は各地で大規模な自然災害が相次いでおり、安全を守るために日夜教育訓練を重ね、消防職員の更なる資質向上のため、一層の努力を重ねることを誓うと共に今年が平穏な一年であります。

十勝地方支部長

昨年8月の台風災害で、当支部管内でも死者2名、行方不明者2名が出るなど甚大な被害が発生し、職団員一丸となり災害対応にあたりました。この経験から、災害対応力強化の必要性を痛感したところであります。

一方、明るい話題としては、広尾町消防団が全国消防操法大会に出場し、素晴らしい操法を披露しました。

本年は、大規模災害の経験と広域消防のスキルを継承し、大きな被害をもたらさず、

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

昨年8月の台風災害で、当支部管内でも死者2名、行方不明者2名が出るなど甚大な被害が発生し、職団員一丸となり災害対応にあたりました。この経験から、災害対応力強化の必要性を痛感したところであります。

一方、明るい話題としては、広尾町消防団が全国消防操法大会に出場し、素晴らしい操法を披露しました。

本年は、大規模災害の経験と広域消防のスキルを継承し、大きな被害をもたらさず、

日高地方支部長

昨年8月の台風災害で、当支部管内でも死者2名、行方不明者2名が出るなど甚大な被害が発生し、職団員一丸となり災害対応にあたりました。この経験から、災害対応力強化の必要性を痛感したところであります。

一方、明るい話題としては、広尾町消防団が全国消防操法大会に出場し、素晴らしい操法を披露しました。

本年は、大規模災害の経験と広域消防のスキルを継承し、大きな被害をもたらさず、

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

留萌地方支部長

昨年8月の台風災害で、当支部管内でも死者2名、行方不明者2名が出るなど甚大な被害が発生し、職団員一丸となり災害対応にあたりました。この経験から、災害対応力強化の必要性を痛感したところであります。

一方、明るい話題としては、広尾町消防団が全国消防操法大会に出場し、素晴らしい操法を披露しました。

本年は、大規模災害の経験と広域消防のスキルを継承し、大きな被害をもたらさず、

宗谷地方支部長

昨年8月には立て続けに北海道に台風が上陸し、オホーツク管内でも甚大な被害に見舞われました。当支部では大規模化する災害に即時対応するため、団員の資質向上を目的とした訓練及び研修を行っているところであります。

本年も地域住民の安全安心を守り、消防の使命達成のため各消防団が一致団結し、より一層の努力を重ねていく所存であります。

オホーツク地方支部長

近年の自然災害は大規模化傾向にあり、昨年8月には立て続けに北海道に台風が上陸し、オホーツク管内でも甚大な被害に見舞われました。当支部では大規模化する災害に即時対応するため、団員の資質向上を目的とした訓練及び研修を行っているところであります。

本年も地域住民の安全安心を守り、消防の使命達成のため各消防団が一致団結し、より一層の努力を重ねていく所存であります。

胆振地方支部長

昨年8月の「第22回全国女性消防団活性化北海道大会」が開催され、全国の女性団員の活動に大いに心が寄せられました。

当支部でも、登別市消防団で管内初の「女性副団長」が誕生し、洞爺湖消防団では「女性分団」が発足するなど、今後の女性団員の活躍に大いに期待するところであります。

近年は各地で大規模な自然災害が相次いでおり、安全を守るために日夜教育訓練を重ね、消防職員の更なる資質向上のため、一層の努力を重ねることを誓うと共に今年が平穏な一年であります。

十勝地方支部長

昨年8月の台風災害で、当支部管内でも死者2名、行方不明者2名が出るなど甚大な被害が発生し、職団員一丸となり災害対応にあたりました。この経験から、災害対応力強化の必要性を痛感したところであります。

一方、明るい話題としては、広尾町消防団が全国消防操法大会に出場し、素晴らしい操法を披露しました。

本年は、大規模災害の経験と広域消防のスキルを継承し、大きな被害をもたらさず、

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

釧路地方支部長

昨年8月には相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

根室地方支部長

昨年8月に相次いで接近、上陸した台風の影響により、当支部の羅臼町では、豪雨による土砂崩れが発生し1名の尊い命が犠牲となりました。また、家屋やライフライン等にも大きな被害もたらされるなど、改めて自然の脅威を感じたところであります。

本年が希望に満ちた穏やかな一年であり、すよこ祈念致します。

消防被服のデパート

各種制服、作業服、事務服
 サクラファイヤホース、消火器
 アルミクロス防火衣、防熱服
 交通安全服装品一般
 空気(酸素)呼吸器

剛健印刷服、作業服製造発売元
南川商店 札幌市中央区南8条西2丁目
 郵便番号064-0808 TEL511-5357

丸三商事株式会社
 〒060-0061 札幌市中央区南1条西12丁目322
 TEL.011(251)5191 FAX.011(251)5194



強力防水モデル 特定小電カトランシーバー
 電池1本で長時間使用可能



大昭通信機サービス株式会社 〒063-0832 札幌市西区発寒12条2丁目8番23号
 TEL 011-665-8770 FAX 011-665-9505

北海道消防表彰式

11月25日(金) 札幌ガーデンパレス



東田 北海道消防協会顧問
特別功績章の授与



荒川副知事 式辞



金澤岩内消防団長謝辞



北広島市消防団 表彰旗の授与

平成28年度北海道消防表彰式は、11月25日(金)、札幌市内のホテル札幌ガーデンパレスで、受賞者、来賓、消防関係者など120人余りが出席して行われました。

消防についての功績が顕著なもの、消防活動(水防活動を含む。)において著しい功績があることを認められるものに対して、表彰する表彰式では、主催者である北海道から荒川副知事、佐藤危機管理監、志田危機対策局長、秋田消防学校長らが出席しました。

荒川副知事の式辞に続いて、北海道消防特別功績章が公益財団法人北海道消防協会顧問の東田慎悟氏に贈られ、表彰旗が北広島市消防団、功労章が、札幌市消防局消防正監、萬年清隆氏ら22名(うち消防吏員8名、消防団員14名)、表彰状が別保少年消防クラブ・札幌防火管理者協会・旭川市幼年消防クラブ連合会の3団体、永年勤労章477名(うち消防吏員111名、消防団員366名)にそれぞれ贈られました。

続いて、来賓の遠藤道議会議長(代理) 沖田総務副委

員長、平井北海道消防協会会長、大島全国消防長北海道支部長(札幌市消防局長)の祝辞があり、受賞者を代表して岩内・寿都地方消防組合岩内消防団の金澤志津夫団長が謝辞を述べました。

功労章
(消防吏員8名・消防団員14名計22名)

札幌市消防局予防部長 萬年清隆

函館市消防本部 次長 川村 誠

苫小牧市消防本部 消防署長 溝口慎一郎

滝川地区広域消防事務組合 赤平消防署長 鈴木 道幸

とちか広域消防事務組合とちか広域消防局 大樹消防署長 大林 一博

滝川地区広域消防事務組合 荻別消防署長 中川富士夫

表彰旗(1団体)

北広島市消防団 顧問 東田 慎悟

公益財団法人北海道消防協会

あけましておめでとうございませう
弟子屈町でお待ちしております

第69回北海道消防大会実行委員会
釧路北部消防事務組合

大会本部長 徳永 哲雄 弟子屈町長

実行委員長 藤田 茂 団長

実行副委員長 菅井 憲昭 消防長

事務局長 越前 忍 課長

事務局次長 鏡 信雄 署長

当日は万全を期して心よの歓迎申し上げますので、多くの消防職員の皆様にご参加いただければ幸いです。

2017 迎春

摩周湖といで湯のロマン 弟子屈町で第69回北海道消防大会を開催できますことを、心より感謝申し上げます。

弟子屈町は釧路管内北部に位置し、摩周湖、屈斜路湖、硫黄山など道内屈指の景勝地を有する自然豊かな町です。また、温泉資源にも恵まれており、特に川湯温泉では強酸性の硫黄泉が湧き、「北の草津」とも呼ばれています。

農業におきましては、摩周そば、摩周メロンがブランドとして定着し、近年は食の魅力づくりの一環として摩周和牛の生産、弟子屈ワインの商品化に着手しております。

北海道消防表彰式表彰受賞者

北海道消防特別功績章(1名)

公益財団法人北海道消防協会 顧問 東田 慎悟

表彰旗(1団体)

北広島市消防団

功労章
(消防吏員8名・消防団員14名計22名)

札幌市消防局予防部長 萬年清隆

函館市消防本部 次長 川村 誠

苫小牧市消防本部 消防署長 溝口慎一郎

滝川地区広域消防事務組合 赤平消防署長 鈴木 道幸

とちか広域消防事務組合とちか広域消防局 大樹消防署長 大林 一博

滝川地区広域消防事務組合 荻別消防署長 中川富士夫

表彰状(協力団体1団体)

別保少年消防クラブ

表彰状(民間協力個人2名)

札幌防火管理者協会 副会長 安達 誠

旭川市幼年消防クラブ連合会 会長 川島 教孝

- 北海道
- 知事 高橋はるみ
- 副知事 荒川 哲雄
- 総務部長 笠岡 隆
- 危機管理監 佐藤 嘉大
- 危機対策部長 志田 篤
- 原子力安全対策担当部長 勝木 雅嗣
- 危機対応課長 土井 宏文
- 防災教育担当課長 小松 靖史
- 消防担当課長 前川 清郎
- 原子力安全対策課長 野崎 直人
- 環境安全担当課長 齊藤 文俊
- 防災航空室長 吉川 正英
- 危機調整グループ主幹 風 雅之
- 防炎グループ主幹 小半 晃己
- 防炎グループ主幹 大西 章文
- 消防グループ主幹 松浦 久栄
- 企画防災グループ主幹 伊賀 学
- 環境安全グループ主幹 阿部 正幸
- 防災航空室主幹 清水 章弘
- 環境安全グループ主幹 村松 卓己
- 防災航空室主幹 大矢 和史
- 北海道消防学校
- 校長 秋田 正義
- 副校長兼総務課長 福田 崇
- 副校長兼教務課長 本田 利男
- 主任講師 東村 丞
- 教務課長 宮崎 新吾
- 札幌市消防学校
- 校長 佐藤 佳幸
- 副校長 遠藤 洋
- 全国消防長会北海道支部
- 支部長 大島 光由(札幌市)
- 副支部長 明井 隆生(小樽市)
- 札幌市消防本部 宮坂 賢一
- 札幌市北消防団 消防署長 越前 壽
- 札幌市白石消防団 団長 平井 勇光
- 室蘭市消防団 団長 奥村 輝一
- 胆振東部消防組合消防本部 団長 佐藤 幸男
- 胆振東部消防組合鶴川消防団 団長 前田 嗣夫
- 八雲町八雲消防団 団長 足立 守司
- 岩内・寿都地方消防組合岩内消防団 団長 金澤 志津夫
- 大雪消防組合東神楽消防団 団長 高橋 進
- 中札内村消防団 団長 片岡 隆
- 豊頃消防団 団長 石田 哲郎
- 岩内・寿都地方消防組合寿都消防団 副団長 寺岡 信一
- 旭川市消防団 副団長 村田 秀幸
- 旭川市消防団 副団長 瀬戸 光成
- 旭川市幼年消防クラブ連合会 副会長 安達 誠
- 旭川市幼年消防クラブ連合会 会長 川島 教孝
- 永年勤労章 111名
- 消防団員 366名

SHIBaura
IHI GROUP
Realize your dreams

火災現場で! 操法大会で!
吸水時間の大幅短縮を実現!

Fi (電子制御燃料噴射方式)
だから、いつでも、どこでも、
誰でも 一発始動

可搬消防ポンプ FF500

エコクリーン性能のFi Series(水冷タイプ)

質量:92kg/駆動方式:セルモータ式・リコイル式
駆動圧力:0.7MPa/規格放水量:1.32m³/min

シバウラ消防ポンプ 代理店
TAI 田井自動車工業株式会社

〒007-0885 札幌市東区北丘5条4丁目3番1号 TEL.011-783-2550 FAX.011-783-2224

田井自動車工業株式会社

TAI

〒007-0885 札幌市東区北丘5条4丁目3番1号
TEL.011-783-2550 FAX.011-783-2224

ASR
INSURANCE FROM ISUZU
09912

平成28年度 公務災害防止研修(北海道内)

研修名	実施団体	実施日	実施場所	参加人数
安全管理セミナー	白老町	10月6日(木)	白老町総合保健福祉センター	86
S-KYT 研修	とちか広域消防事務組合芽室消防団	6月16日(木)	芽室消防署	35
S-KYT 研修	斜里地区消防組合	8月21日(日)	清里町生涯学習総合センター※60名×2会場	120
S-KYT 研修	札幌市手稲消防団	11月5日(土)	札幌市北区 札幌サンプラザ	80
健康づくりセミナー	渡島西部広域事務組合	9月25日(日)	福島町福祉センター	130
災害救援ストレス対策研修	江別市	11月9日(水)	江別市野幌公民館	60
災害救援ストレス対策研修	美幌・津別広域事務組合	11月13日(日)	美幌・津別広域事務組合消防本部	90
災害救援ストレス対策研修	南空知消防組合 南幌消防団	12月12日(日)	南幌町生涯学習センター「ぼろろ」	81

消防団員等公務災害補償等共済基金調べ

**消防団員の「健康と安全」のために！
消防団員公務災害防止研修会の紹介**

消防団員等公務災害補償等共済基金
消防団員の事故は、いつでもどこでも起こり得ます。
消防活動に従事したことにより公務による負傷等を受けた全国の消防団員は、最近10年間の平均で、年13000人を超えています。
平成26年度の公務災害の発生は、1302人でこの内、消火活動・風水害等の災害などの



「非常時の活動」では259人(19.9%)、演習訓練・スポーツ行事などの「平常時の活動」では1043人(80.1%)となっており、活動態様に見ると、「演習訓練」879人が最も多く、次いで「消火活動」221人で、これらが全体の8割以上を占めています。
演習訓練の879人

の内の、ポンプ操法訓練による負傷は760人で8割を超えています。
消防団員等公務災害補償等共済基金では、消防団員の健康と安全をサポートする4つの公務災害防止のための研修の助成・後援を行っています。
①消防団員安全管理セミナー(90分コース)
受講対象者：幹部消防団員、消防団事務担当者
団員の健康と安全確保のあり方や団全体への普及に関して、団管理者や団トップとしての意識づけや方向づけなどの推進を図ります。
②S-KYT(消防団危険予知訓練)研修(4時間・3時間・2時間の各コース)
受講対象者：主に班長以上の消防団員、消防団事務担当者
研修のねらいは、活動場面を描いたイラストシートを使って、活動に潜む危険を少人数のチーム単位で話し合い、

安全対策を導くシミュレーション訓練手法を習得します。
③消防団員健康づくりセミナー(1・5・3時間コース)
受講対象者：消防団員、消防団事務担当者
一人一人の健康に対する意識を高め、健康増進に役立つ知識や運動実技の方法を習得します。
④消防団員災害救援ストレス対策研修(90分コース)
受講対象者：消防団員、消防団事務担当者
団員や団事務担当者に対して、惨事ストレス対策の知識と対応について普及啓発を図ります。
北海道内の平成28年度、公務災害防止研修会の実施は上記表のとおりです。

救急普及啓発広報車の寄贈

とちか広域消防局 幕別消防署

一般財団法人救急振興財団から11/28(月)、とちか広域消防事務組合幕別消防署に救急普及啓発広報車が寄贈されました。
本事業については一般財団法人救急振興財団日本支部協会の助成を受けています。
寄贈された車両は、乗車人員が7名、積載品及び付属品は、投光器(2巻・拡声装置(1式)・テレビ、ビデオ(一式)・BLS心肺蘇生法訓練人形・119通報訓練装置などです。
車両の特徴は、住民に対する応急手当の普及講習の開催は基より、多数の住民の出入りする



事業所や各種イベントに赴き、AEDトレーナーを用いた心肺蘇生法による応急手当の普及促進を行います。車両には救命技術をより実践的かつ、効果的に指導するためのAV機器や119番通報訓練装置、また、実技を披露することができ、展開式ステーションなどが装備されています。

業務担当者に対して、惨事ストレス対策の知識と対応について普及啓発を図ります。
北海道内の平成28年度、公務災害防止研修会の実施は上記表のとおりです。



防火啓発用広報物品の着ぐるみ、防火衣、DVD等の貸出しについては、昨年も多数の申込みを頂き、感謝いたします。
貸出期日が重なり、ご希望日に借用できないことが多々あるうかと思いますが、ご了承願います。
これらの貸出しにおける借用申込書の様式、申込みの手続きについては、平成29年1月1日から一部変更いたしましたので、当協会ホームページ「広報物品貸出し」のコーナーでご確認ください。

操法大会関連商品各種取扱

火点を捕えるまでのパーフェクトな通水
スーパーランナー10/10・Win 誕生

操法全国大会でも多数の分団にご利用いただいております
消防ホース巻取器タコマン V2

帝商株式会社北海道営業所
〒060-0907 札幌市東区北7条東3丁目28-32 Tel 011-711-5530 fax 011-711-4113
E-mail: teisho-hok@teisen.co.jp http://www.teisho.co.jp

お知らせ 広報物品などの貸出について
(公財)北海道消防協会・広報

防火啓発用広報物品の着ぐるみ、防火衣、DVD等の貸出しについては、昨年も多数の申込みを頂き、感謝いたします。
貸出期日が重なり、ご希望日に借用できないことが多々あるうかと思いますが、ご了承願います。
これらの貸出しにおける借用申込書の様式、申込みの手続きについては、平成29年1月1日から一部変更いたしましたので、当協会ホームページ「広報物品貸出し」のコーナーでご確認ください。

また、借用に伴い、各種イベント等を実施した際には、消防新聞(地域便り)に掲載したいと考えていますので、投稿して頂ければ幸いです。
電話 011-522-5614
FAX 011-232-5203

王位継承

進化は 一気に最高ステージに到達
一瞬を争う 団員たちの 研ぎ澄まされた技に匹敵する ハイスペックモデル。

一般財団法人日本消防設備安全センターにより
VFシリーズの「排気ガスのクリーン化」を初めとする数々の環境にやさしい基本性能が、消防分野において有効であると認められました。

認められた 4ストロークエンジンの実力

株式会社 総合防災
釧路市若松7番5号 TEL(0154)22-0119

株式会社 ヤマト商会
帯広市東10条南7丁目1番地15 TEL(0155)22-2128

株式会社 北海道モリタ
本社 札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 TEL(011)721-4114
営業所 旭川市新里町1丁目2番14号 TEL(0166)26-3377
http://www.h-morita.co.jp

株式会社 我路 マリン
札幌市北区篠路町拓北6-638 TEL(011)590-1133

株式会社 佐藤 産業
旭川市永山4条13丁目2-1 TEL(0166)47-1584

株式会社 大協 防災
函館市東山3丁目1番8号 TEL(0138)55-2288

フジ 防災株式会社
帯広市東13条南4丁目5番地 TEL(0155)23-8787

中央 防災株式会社
北見市若葉6丁目4番2号 TEL(0157)36-1666

http://www.tohatsu.co.jp/bousai/

地域便り

各地の情報を待っています



送りましたお便りの本文写真は、消防に掲載します

消防出初式のポスター作成 江別市消防本部 江別市

江別市消防本部では、1/6(金)、10時から江別市民会館大ホールで開催される平成29年消防出初式のポスターを作成し、市内の公共機関を中心に100枚を掲示して、消防に対する理解と協力、防火・防災意識の高揚を図りました。

このポスターは、前年の出初式やその年の訓練状況、消防車等の画像を中心に構成されており、今後は、ポスターのデザインを市民公募するなどの検討も踏まえ、式典の発展と地域の安全・安心に寄与する行事展開を目指しています。

今年の出初式では、市内の小学生が事業所から寄贈された子供用防火服を着用して、屋外での消防車両及び消防職団員のパレードで先頭を歩きます。また市内小学校のクラスバンドによる演奏会等も予定しています。



江別市消防出初式
平成29年1月6日(金) 10:00~
江別市会館前・市民会館

「勇気ある行動」が尊い命を救う！ 網走地区消防組合大空消防署 大空町

12/1(木)、大空町女満別で発生した救急事案において、適切な応急手当等を行ったとして同町の渡邊吾郎さんと一般財団法人めまんべつ産業開発公社に勤務する女満別消防団 大沼 誠班長をはじめ職員4名に、白桦消防長から消防協力者表彰及び網走地区消防組合功績章が授与されました。

5名の方は、10/28(金)町内の多目的広場でゲートボール中に、心肺停止状態となった60歳の男性を、一緒にプレー



消防協力者表彰式

少年消防クラブが高齢者施設を防火訪問 厚別区少年消防クラブ 札幌市

12/10(土)18日の間、札幌市厚別区の4つの少年消防クラブが、クリスマスを前に区内4ヶ所の高齢者施設を防火訪問しました。

これは、クラブ員が地域の高齢者施設を訪問し、クリスマスプレゼントを高齢者に直接手渡して、防火呼び掛けの目的としており、リーダーが行った後、防火カレンダーやクリスマスカードのクリスマスカードを渡す予定です。



女性団員が老人ホームを訪問 弟子屈消防署川湯支署 川湯消防団 弟子屈町

11/27(日)、女性消防団員が川湯市街にある二つの老人ホームを訪問しました。

この訪問では、「救命処置」について手作りの紙芝居を披露したり、椅子に座ったままでも出来る体操を消防職員が教えるながら一緒に行いました。集まった入所者の方々は、笑顔で拍手を送ってく



大規模ホテルで総合消防訓練 羊蹄山ろく消防組合消防署留寿都支署 留寿都町

12/7(水)、村内の大規模ホテルで総合消防訓練が実施されました。

遊園地とスキー場を併設するこのホテルでは、営業開始に併せて毎年行われているもので、午前中は全従業員が参加した総合的な火災訓練と震度6の地震が発生して多数の宿泊客が負傷したとの想定で、従業員による被害状況の確認と負傷者の救出訓練を行い、午後からは夜間の火災発生を想定した、夜間勤務者だけの検証訓練

外国人のための救命講習会 札幌市北消防署防課札幌出張所 札幌市

12/2(金)、北海道大学国際連携機構で、同大学の留学生を対象に救命講習を実施しました。

平成25年から毎年実施しており、日本語が不得意な外国人の方に、英語を交えた救命講習を開催することにより、応急手当の普及をはかり、外国人の方が安心して暮らせる環境作りの一翼を担うことを目的として



防火クリスマスツリーパネルを設置 根室市消防団第6分団 根室市

根室市消防団第6分団は、管轄地域の園児とともに、根室市厚床消防分遣所前に防火クリスマスツリーパネルを設置しました。

このパネルは平成元年から毎年実施しており、園児たちが考えた「あわてるな、火事だ、落ち着け、119」の標語を発表したあと、ツリーパネルに防火の祈りを込めてクリスマス



充電式油圧救助器具 マルチカッター
Model:OMC-119
充電式油圧救助器具 マルチカッター
Model:OMC-119DP
コードレス・レスキュー・コンビツール
Model:OCT-250
コードレス・レスキュー・救助カッター
Model:ORC-119HPW/ORC-119II

新しいコンセプトの破壊器具
Ogura
新しいコンセプトの破壊器具
Model:OCT-300/OCT-250
充電式油圧救助器具 マルチカッター
Model:OMC-93
コードレス・レスキュー・救助カッター
Model:ORC-16DF/ORC-19DF

現場到着即救助!!
小さくても大きな威力のコードレスツール!!
最新のリチウムイオンバッテリー
モーター搭載モデル誕生

株式会社 北海道モリタ
本社 札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 ☎(011)721-4114
営業所 旭川市新星町11番地10 ☎(0166)26-3377

Miele Laundry System
ミーレランドリーシステム

- 簡単操作で洗濯・すすぎ・撥水・乾燥が2時間半!
- 防火服の機能を損なうことなく汚れを徹底洗浄!
- 80度の温水10分洗浄で感染症予防に適合!
- 処理の目安は、防火服なら上下3セット、面体なら12個、救急服なら10着!
- 少ない水量・洗剤、短時間の電気代で低コスト!
- 日本消防設備安全センター消防防災推奨品認証済!

洗濯脱水機 乾燥機

撥水剤使用後の撥水状況

株式会社 二二商会
札幌市手稲区曙1条2丁目2番37号 TEL 011-682-6101
東京都千代田区外神田6丁目13番13号 TEL 03-3832-2202

徒然なるままに①

(公財)北海道消防協会
常務理事 林 信男

このところ「道産ワイン」にはまっている。前の職場で岩見沢に勤務した際に地域づくりの一環でワイン振興に携わったのがきっかけだが、毎年ワインのリリースを待つワインナリーに直接買いに行き、作り手の顔を思い浮かべながら、ワインの出来を楽しんでいる。

国産ワインブームに沸く中、道産ワインも品質が向上し、最近ではテレビや雑誌でよく取り上げられるようになってきた。ワインの本場といえは長野や山梨、道内でも十勝、富良野が浮かぶが、どっこい空知のワインも負けてはいない。国内最大級の面積を誇る鶴沼ワイナリーは昭和49年創設だし、空知で本格的にワイン造りが広まったのは10



年ほど前から歴史は浅いが、岩見沢、三笠を中心に、小規模でも全国的に評価の高い個性豊かなワイナリーが集まっている。オーナーの経歴を見ても様々。畑作農家からワイナリーづくりを始め、大成した事業を売却して60歳からワイナリーづくりを始めた人、ナパ・バレーで修行し本州のワイナリーで醸造責任者をしたのち空知に来て自らワイナリーを開いた人……

皆、試行錯誤しながら、毎年毎年、自ら汗水たらしてブドウを育てて、自分の理想とするワインを作ろうと全力で取り組んでいる。

ワイナリーの創生期に、毎年、どんなおもしろい、より個人的に変化していくワインの進化を直に体験できるのは本当に幸せだ。

それでも、いわゆるワイン通の人たちからは「北海道のワインなんてまだまだ」とよく言われる。道産ワインを愛するソムリエのIさんは「それは欧米ワイン信仰に毒されている人。北海道のワインは、北海道の気候風土を体し

た胸を張れるワインだ」と言ってくれているし、私も、50年後にはアルザスにも負けない世界的なワイナリー産地になると言い張っている。

ナパ・バレーが世界的な産地として認められるのに50年。そうしてみると、世界に通用する醸造家と熱意のある生産者が頑張る空知は日本のナパになりうるし、それ以前に世界に認められる個性あふれたオンリーワンのワイナリー産地になっていくはずとワクワクしている。

地球温暖化の影響もあって、近年、冷涼な

北海道は、醸造用ブドウの産地として注目を集めており、現在でもワイナリーはどんどん増えている。

道産のおいしい素材を生かした料理とともに味わえるワイナリーは、ワイナリーズムに代表されるように、本道の幅広い産業と相乗効果を発揮しながら、地域の重要な産業として発展していくことだろう。

皆さんも、ワイナリーを訪れ、葡萄畑の中で魅力的な生産者の皆さんの苦労話を直接聞きながら、ワインを愉しんでみませんか？

情報 全国誌に掲載されました

日本消防 11月号 (日本消防)

10頁 第25回全国消防操法大会 出場消防団 小型ポンプの部 八尾町消防団

ほのお2016年11号 (一般財団法人全国消防協会編集)

表紙 未来をつなぐ白鳥大橋 (室蘭市消防本部) 3頁 わが町のつくりのまち室蘭 (室蘭市消防本部)

14頁 15頁 Mission Report 消防最前線 119 「火災」産業廃棄物処理施設火災における多数傷病者発生事案について (旭川市消防本部) 24頁 消防ワイド

〇地元(旭川市)で小さな消防士たちが火の用心を訴える (森町消防本部) 〇グループホームで連携救急処置訓練を実施 (小

樽市消防本部 消防文化第71巻11号 (消防文化社)

4頁 28年の消防関係者叙勲 消防功労者602名が受章の栄に浴す 富樫政務官より伝達 (ニッシーホールにて) 受章者 瑞双119名、瑞単142名

6頁 第27回危険業務従事者叙勲 消防功労者646名が受章の栄に輝く 合同庁舎地下二階講堂にて伝達式挙行 (受章者 瑞双110名、瑞単128名)

8頁 平成28年度の「褒章受章者」 紅綬4名、黄綬6名、藍綬93名に授与 島田三郎総務大臣政務官より伝達 (藍綬褒章)

〇北見地区消防組合管内消防団副団長 小形良一 〇滝川地区広域消防事務組合管内消防団副団長 小野

〇網走地区消防組合網走消防団副団長 松井丈

消防時代1月号 (株式会社消防時代)

14頁 (一社) 全国消防機器販売協会 平成28年度合同会議を札幌市で

近代消防1月号 (近代消防)

44頁 49頁 「みらいとん でん」火災事件判決について考えてみる 元佐世保市消防署長 石田良文 114頁 117頁 (新連載) 救急事例報告 cases report 農作業中に意識障害を呈した2症例 富良野広域連合消防本部 富良野消防署 南富良野支署 米木直人

120頁 126頁 (連載) 救急活動事例研究 (第3回) 〇札幌市消防学校の救急教育「現場即戦力」の養成 札幌市消防局 高田涼、三ツ井雅行、宮出芳昭、森出智晴

〇札幌市における救急隊員研修の現状と今後の展望 札幌市消防局長 山英太郎、高橋朋子、佐々木広一、伊藤昌智、菅野浩

132頁 136頁 わが国における薬物中毒による死亡の疫学 北海道医療大学生命基礎科学講座 西基

178頁 Fire Topics 〇消防訓練 山岳救急救助を想定し、陸上自衛隊と合同訓練 遠軽地区広域組合消防本部 〇多彩な広報活動 一日消防長を開催！ 釧路市消防本部

北海道消防職者遺族会 謹んで新春のお慶びを申し上げます

会長 本庄啓子 理事 矢崎友康 山岸和子 荒木孝子 白川貞子 中村え子

北海道女性防火クラブ 連絡協議会 会長 前川典子 副会長 山本睦子 丸山律子 嶋谷洋美 小澤治子 藤原美子 佐藤由美子 江富陽子 本間ユキ子 板間規子 山口規子 中西加代子

(公財)北海道消防協会 会長 平井勇光 副会長 櫻橋敏夫 櫻門紀夫 富田誠吉 丸山博幸 松原英弘 岩井英雄 林信男 中川敏正 田岡篤 事務局長 中野一弘 総務課長 勝木伸一 指導課主任 中山令子 広報主任 中山令子 臨時主任 吉川章子



人と地球のいのちを守る。

人と地球のいのちを守る

MORITA GROUP

消防車両事業 防災事業 産業機械事業 環境車両事業

株式会社 **モリタホールディングス**
大阪本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号 TEL.06-6208-1907
東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31 TEL.03-5777-5777
www.morita119.com

株式会社 **モリタ**
本社 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 TEL.079-568-7800
東京本社 〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号 TEL.03-5777-5070
www.morita119.jp

モリタ宮田工業 株式会社
東京本社 〒105-0014 東京都港区芝2丁目5番6号 芝256スクエアビル8階 TEL.03-3798-5120
茅ヶ崎本社 〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1丁目1番1号 TEL.0467-85-1211
www.moritamiyata.com

株式会社 **モリタ環境テック**
〒274-0081 千葉県船橋市小野田町1530番地 TEL.047-457-5111
www.morita119-kt.com

株式会社 **モリタエコノス**
〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号 TEL.072-995-0600
www.morita-econos.com

株式会社 **モリタテクノス**
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク32番地 TEL.079-568-7171
www.morita-technos.com

株式会社 **北海道モリタ**
本社 〒065-0043 北海道札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 TEL.011-721-4114
営業所 〒070-0014 北海道旭川市新皇町1丁目2番14号 TEL.0166-26-3377
www.h-morita.co.jp

オリジナル商品が主役!

消防記念品 全般 刺繍旗・団旗 パッチ・メダル Tシャツ・ブルゾン 帽子・ポロシャツ ネームプレート

記念品カタログ 配布中

北斗徽章株式会社
TEL 011-823-8393 FAX 011-823-8356 〒062-0934 札幌市豊平区平岸4条9丁目2-13 URL <http://www.hokutokogyu.com> Email info@hokutokogyu.com

安くて美味しいお米を使ってまかないの材料費を抑えませんか?

消防米 10kg 2,000円(税別) で発売

北海道産米中心のブレンド米。調味料、乾麺も一緒に低価格で無料配達(札幌近郊)。

フリーライス まつばら TEL: 0120-370-580 FAX: 011-790-3368



【浜頓別町】(平成28年11月1日現在)
 ●人口 3,837人
 ●世帯数 1,977世帯

【浜頓別消防団】
 ●団員数 定員90名 実員85名
 ●主な装備 消防ポンプ自動車 2台
 小型動力ポンプ積載車 3台



菅原 善治 団長

消防団の沿革

本町は明治後期より沿岸漁業者や林業労働者の定住が進み、村落の形成がなされ、大正2年に火災予防組合が私設消防として発足。大正5年、枝幸村から頓別村として分村し2級町村制を施行すると同時に、私設消防を公設消防組に改組し、大正12年に消防組仮番屋を設置。私設消防組



夕日が沈むクッチャロ湖



クッチャロ湖に飛来するコハクチョウ



北オホーツク100kmマラソン大会

の腕用ポンプを受け入れます。昭和2年、当時としては大変な消防近代化となる最新式T型フールド4輪消防自動車を導入。昭和5年、消防組番屋と半鐘付火の見ヤグラを新設。昭和14年、頓別消防組を改組し、頓別村警防団として3分団制をとり、昭和21年に消防自動車1台を配備します。昭和23年、消防組織法施行により自治体消防として発足。分団制を改め、浜頓別消防団となります。

昭和26年、町制施行により浜頓別町となり、昭和39年、浜頓別消防団として3分団制となり、現在に至ります。

昭和48年、南宗谷4町(枝幸町、浜頓別町、中頓別町、旧歌登町)の広域消防組合となり南宗谷消防組合浜頓別消防団と改称され、現在に至ります。

消防団の活動

主な活動は、管内で発生する災害対応をはじめ、演習訓練や防火啓発、警戒活動を実施しています。

毎年1月5日、新年を迎え気持ちを新たに浜頓別町の無火災を祈願する出初式は、各分団が担当地区でしご乗りを披露後、町の中央に位置する浜頓別町役



出初式 浜頓別消防団合同登梯



浜頓別消防団春季消防演習 通常点検



浜頓別消防団春季消防演習 模擬火災訓練一斉放水



ウソタンナイ砂金採掘公園 砂金掘り体験



オオワシの森

浜頓別町の紹介

浜頓別町は、日本最北端の宗谷管内南東部、北緯45度付近に位置し、町の北東部はオホーツク海、南部には山地帯が広がっています。

町のカントリーサイン

毎年1月5日、新年を迎え気持ちを新たに浜頓別町の無火災を祈願する出初式は、各分団が担当地区でしご乗りを披露後、町の中央に位置する浜頓別町役

場に集結。浜頓別消防団合同登梯式として、役場前をはじめ、3分団合同で登梯妙義を披露しながら大通りを練り歩く姿は正月の風物詩となっています。

年2回行う演習のうち、春季消防演習は3分団合同で開催。「通常点検」や各分団が日ご



認定こども園へ手づくりカレンダー贈呈



高齢者世帯防火訪問



女性消防団員指導による普通救命講習会

SAKURA

時代が求めた！ハイテク救助器具。

● マキシフォース・ケブラーバッグ



● レスキューサポートシステム



● アクロンゼロトルクターボ



● 札幌営業所 札幌市中央区北5条東3丁目 札幌セントラルビル Tel(011)231-5803-4

総合防災機器商社
桜ホース株式会社

● 本社・東京営業所 東京都渋谷区笹塚1-21-17 Tel 03(3466)2171
● 営業所：札幌/大田原/名古屋/大阪/福岡

に披露し、地域防災を担う消防団の存在を強く印象づけています。

女性消防団は平成9年に発足し、今年で20年を迎えます。女性ならではのソフト面を活かし、防火啓発活動として、街頭広報や事業所訪問、高齢者世帯や認定こども園に女性団員自らが手づくりしたカレンダーや防火啓発小物を配布し、地域に根ざした活動を展開しています。さらに平成25年には全女性団員が応急手当指導員の資格を取得。中学校や高校、各事業所の普通救命講習会で指導員として、応急手当の指導普及活動を積極的に実施しています。

となつている「クッチャロ湖」は、国際的に重要湿地の1つとしてラムサール条約に指定された国内最北の湖です。春と秋には、日本とロシアを渡る白鳥の中継地として、多くの白鳥が飛来する名所としても知られ、約5千羽を観察することができます。

そんなクッチャロ湖を見渡しながら楽しめる温泉「はまもとんべつ温泉ウイング」は、国内トップレベルの泉質を誇る天然温泉で、「美人の湯」として人気です。温泉付きコテージも3棟完備し、「美人の湯」を一人で満喫することもできます。

基幹産業は、漁業と酪農となっており、漁業は「毛ガニ」や「ホタテ」、「鮭」などで、秋には鮭釣りを楽しむ多くの釣客で賑わいます。

夏には「北オホーツク100kmマラソン大会」が開催され、道内外から訪れるランナーが雄

大な自然の中を駆け抜けます。今年7月23日(日)に第7回大会の開催が決定されています。

その他にも、砂金掘り体験ができる「ウソタンナイ砂金採掘公園」や数百種類以上の草花が群生する「ベニヤ原生花園」、400〜500羽のオオワシ・オジロワシが遊上した鮭を自当に集まる「オオワシの森」など、浜頓別町には多くの魅力があふれています。

おくやみ申し上げます

■ 退職者
織田展嘉さん(69)
元北海道消防協会副会長、元石狩消防団 団長、11月30日死去。

■ 現職
小野勝司さん(42)
大雪消防組合 当麻消防団 団長、12月8日死去。



特産品「毛ガニ」「ホタテ」



Japan's No.1

Top Share Brand of Fire Extinguishing Systems & Equipments

<http://www.yamatoprotec.co.jp>

ヤマトプロテックは、総合防災メーカーとして、「かけがえない人命と財産を守りたい」という思いを掲げ、一世紀近くにわたり防災事業に携わってきました。これからも皆さまの信頼にお応えできるよう、安全な社会づくりに貢献していきます。

消火器

粉末消火設備

泡消火設備

スプリンクラー設備

FM200消火システム

二酸化炭素消火設備

保守・メンテナンス

ウォーターミスト消火設備(マイクロ Fog)

駐車場用泡消火設備(CFシステム)

“Japan's No.1”を発信する、高度な研究・開発

何でもご相談ください。ビル防災・工場防災・プラント防災 etc. ヤマトプロテック株式会社 札幌支店 札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700

発行所 公益財団法人 北海道消防協会
 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル14階
 TEL.011-522-5614 FAX.011-522-5620